

おそきの学校と地域を考える会 主な活動状況

おそき DE プチ田舎暮らし稲刈り体験

10月14日(日)、富岡の乙黒耕地にて、稲刈り体験を行いました。

開始時が雨天だったこともあり、参加者24名、スタッフ20名の合計44名と例年より少人数での活動となりました。広い田んぼの稲刈りは、約1時間半、大人も子どもも汗をかきながら頑張ってやっと終わり、そのころには晴れ間も出ていました。今回も半数以上が青梅市以外からの参加で、地域食材中心の昼食や、自然体験のできる環境の良さの紹介も含めての活動としています。



青梅クリスマスマーケット2018への出店

11月21日~24日までの4日間、青梅市役所で行われた「青梅クリスマスマーケット2018(正式名称: Ome Christmas Market 2018)」へ考える会が出店しました。このイベントは、オリンピック・パラリンピックでのドイツのホストタウンである青梅市がドイツの文化や食を幅広く紹介し、ドイツへの理解を深めていただくことを目的に実施したイベントです。ワインやビールを始め、ソーセージやドイツ料理のお店がたくさん出るイベントで、国際色も豊かに多くの人が訪れ、クリスマスの雰囲気を楽しみながら賑やかに様々な言葉で飛び交う交流イベントとなっていました。

今回、考える会で出店したのは、富岡地区の盆踊り大会の模擬店でも細野さんが出店していたドイツで人気の高い「カレーソーセージ」。今回、レシピを更にアレンジし、写真の「青梅カレーソーセージ」にグレードアップし商品化。たくさんの方に味わっていただき、「美味しい」との声を戴けました。



1面表題脇は富岡1丁目『Toku Work Shop』(徳岡裕久 Toku ワークショップ) 青梅市富岡 1-310-12

シンプルで飽きのこないデザインと、日本の伝統的木工技術を使って製作された温もりのある家具。ショールームと工房を富岡に持ち、伊勢丹や高島屋での毎年の作品発表からのオーダー(注文)を受けての制作です。日本で生まれ育った広葉樹を主に使い、2100年まで使える家具作りを目指しています。

URL:<http://www.tokuworkshop.jp/>
TEL:0428-74-5693 toku@song.ocn.ne.jp



編集後記

今回、青梅カレーソーセージの企画を考えた富岡在住の細野です。最初は富岡の夏祭りでは何か楽しい企画できないかなと考えていたところ、たまたまテレビで見た、ドイツのカレーソーセージにピンときて「やってみよう!」と思ったのがきっかけです。

カレーソーセージは戦後すぐからドイツで愛されているソウルフードで、庶民のお腹を満たしてきた食べ物らしいです。そしてビールにもつまみにもぴったりで、これならクリスマスマーケットでいけるでしょう!と今回の出店に至りました。

結果的に4日間で約600食販売、ますますの成績だったと思います。それでもいくら儲かったという話

でなく(実際材料費やもろもろ経費でトントンだったのですが)、みんなでワイワイ楽しくやれたのが良かったです。そしてあまり大それた話でなく「小曾木地区ではよくカレーソーセージ売ってるね」とか「そして美味しいね」と地域が少しだけ有名になって、来てくれる人が増えればそれが一番の成果だと思います。これからも「青梅カレーソーセージ」をみんなで育てていければと思っています。よろしくお願いします。(細野 健)

